



# 折板カーポート 採光屋根（奥行採光）

## 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

**※**

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>

**注意**

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記の事項をお守りください。

- 本製品施工の際はD522 (MAM-45)、D523 (MAM-46)「取付説明書 -基本・横連棟-」を併せてご使用ください。
- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
  - ・本製品は一般地域用900タイプで積雪30cm以下、積雪地域用1500タイプで積雪（新雪）50cm以下、多積雪地域用3000タイプで積雪（新雪）100cm以下での地域用です。
- 部材の固定
  - ・タッピンネジの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。組立てネジ・ボルトは、必ず指定のものを使用し、緩まないように締付けてください。
- ※水漏れのおそれがありますので下記事項をお守りください。
- シーリングについて
  - ・シーリングは指定の個所に必ず行ってください。
  - ・シリコンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れ等のおそれがありますので、当社指定の脱アルコール系シーリング材を使用してください。

シーリング材メーカー	品名および品番
信越化学工業(株)	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
東レ・ダウコーニング(株)	SE960

# ■ 梱包明細表

## 【1】 幅部材セット

名称	員数
パネル枠 (水上)	1
パネル枠 (水下)	1
パネル受け	2
グレチャン	1

## 【2】 野縁セット

名称	員数	
	長さ55用	長さ60用
野縁	7	8

## 【3】 屋根材セット

名称	員数
屋根パネル	1

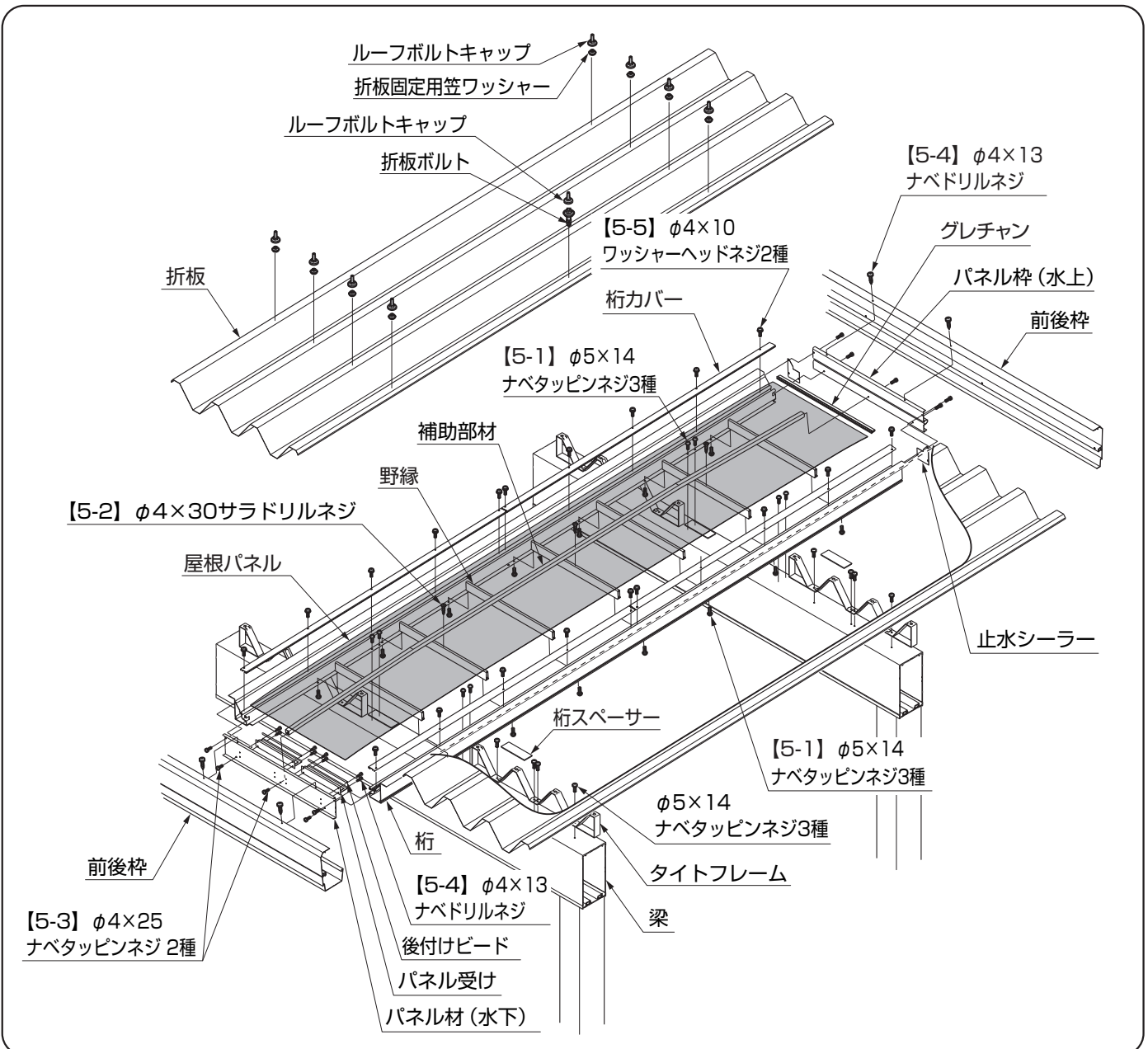
## 【4】 桁部材セット

名称	員数
桁	2
桁力バー	4
補助部材	1

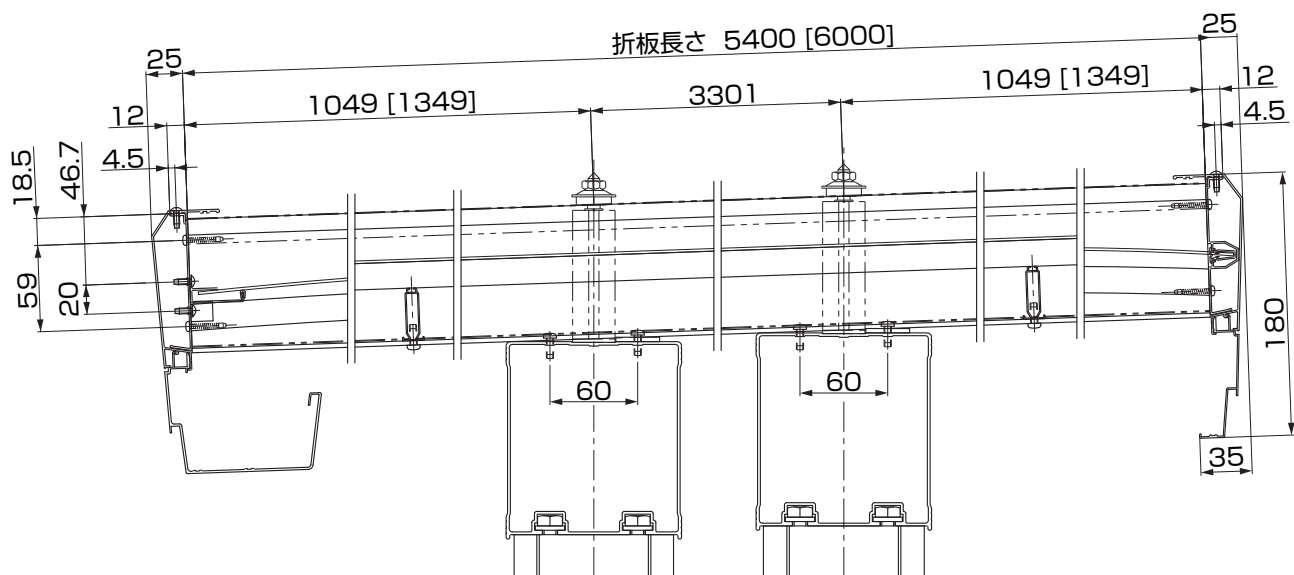
## 【5】 組立部品セット

名称	員数
桁スペーサー	8
止水シーラー	2
後付けビード	2
【5-1】 $\phi 5 \times 14$ ナベタッピンネジ3種	35
【5-2】 $\phi 4 \times 30$ サラドリルネジ	3
【5-3】 $\phi 4 \times 25$ ナベタッピンネジ2種	11
【5-4】 $\phi 4 \times 13$ ナベドリルネジ	13
【5-5】 $\phi 4 \times 10$ ワッシャーヘッドネジ2種	61
取付説明書 (D551/MAM-39)	1

## 1. 各部の名称



## 2. 断面納まり図



※[ ]内は長さ60の場合を示します。

図2-1 A-A' 断面

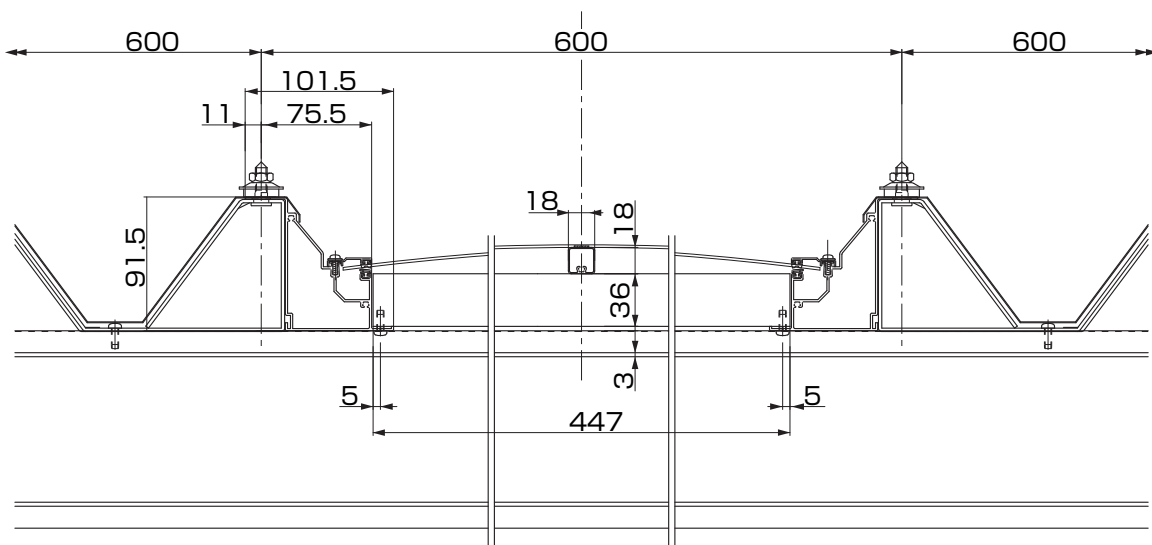
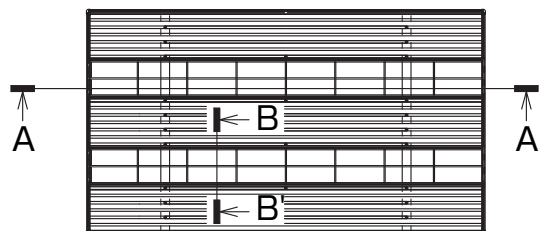


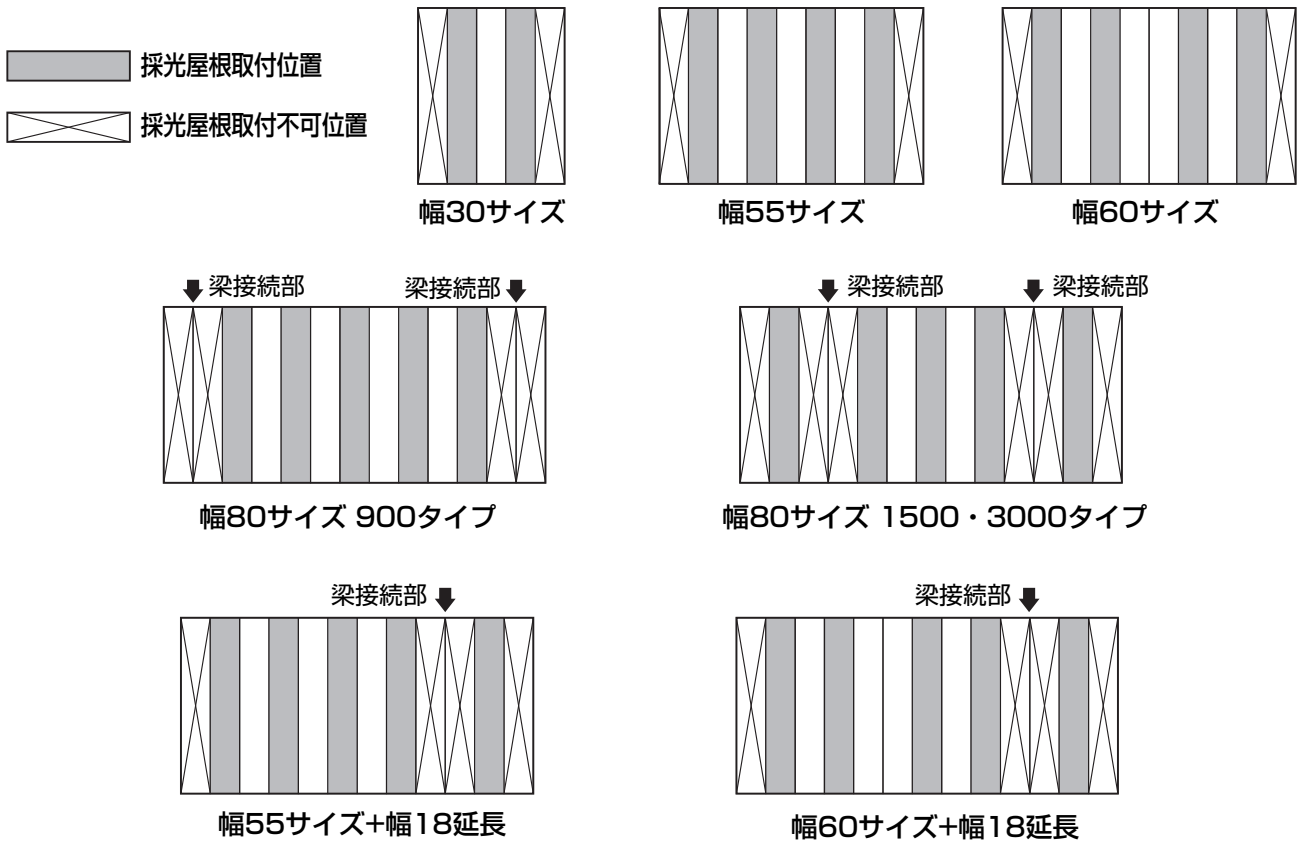
図2-2 B-B' 断面



### 3. 採光屋根の取付け例

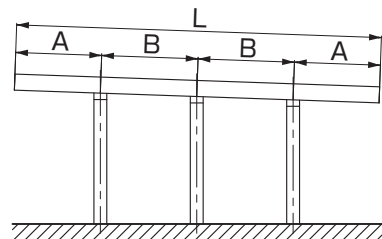
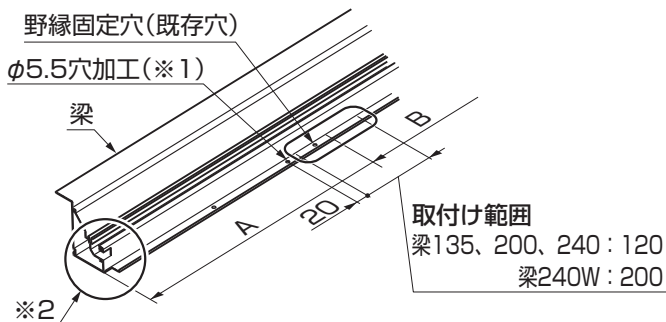
#### ポイント

- 採光屋根に取付けられる枚数は幅30で2枚、幅55・60で4枚、幅80で5枚までです。(18延長で1枚追加)
- 端部の屋根材に採光屋根を使用することはできません。
- 2枚連続して採光屋根を取付けることはできません。
- 連棟の場合は単体の各々が上記条件を満たすよう取付けてください。



### 4. 部材の加工

#### ポイント



- 加工寸法A、Bは本体の梁位置を示します。梁の取付け範囲に野縁の穴加工がある場合は、付近に穴をあけ直して野縁の取付け位置をずらしてください。(※1)
- 採寸の際は切欠き部分ではなく部材端部より測定するようご注意ください。(※2)

- 寸法は柱移動しない場合の寸法です。横連棟、18延長も同様の寸法で加工してください。柱移動した場合は柱位置に合わせた寸法で加工してください。



図4-1 4本柱仕様

表4-1 加工寸法

奥行き	L	A	B
55	5400	1049	3302
60	6000	1349	3302

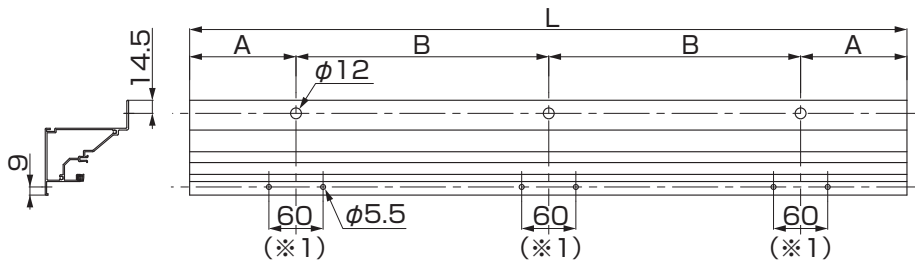


図4-2 6本柱仕様

表4-2 加工寸法

奥行き	L	A	B
55	5400	699	2001
60	6000	799	2201

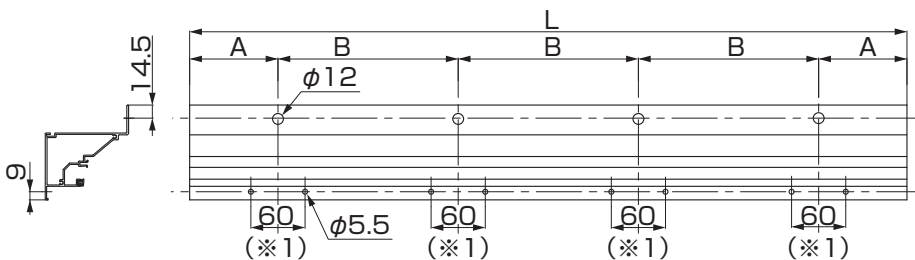


図4-3 8本柱仕様

表4-3 加工寸法

奥行き	L	A	B
55	5400	600	1400
60	6000	600	1600

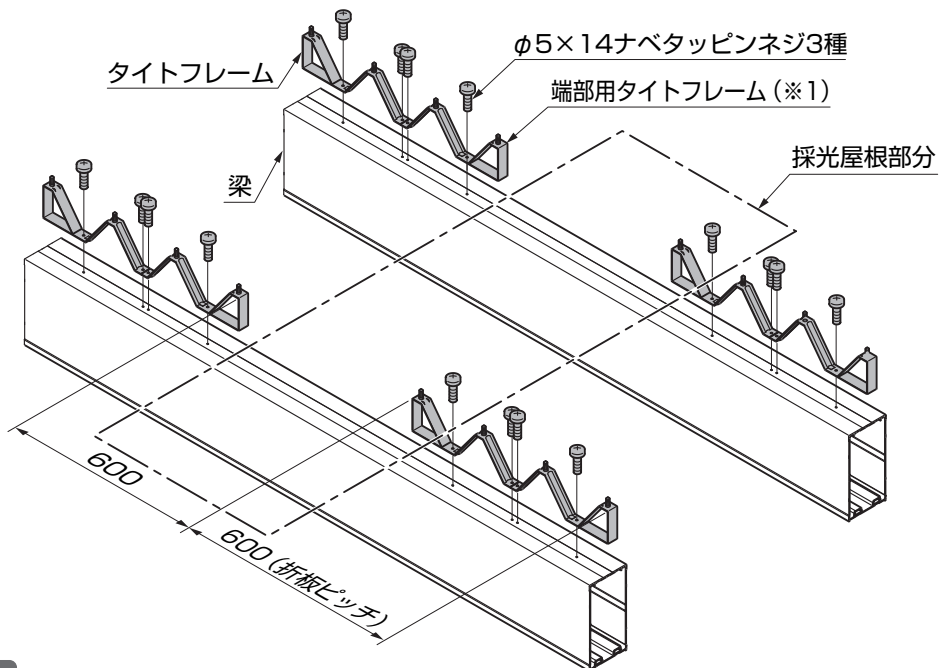
①本体の柱位置に合わせて桁部材の穴加工をしてください。

**ポイント**

●梁240Wの場合は140で加工してください。(※1)

## 5. カーポート本体の施工

### 5-1 タイトフレームの取付け ※カーポートを施工する際に行ってください。



**ポイント**

●採光屋根を取付ける部分の両側は端部用タイトフレームを取付けるよう配置してください。(※1)

## 6. 採光屋根部材の組立て

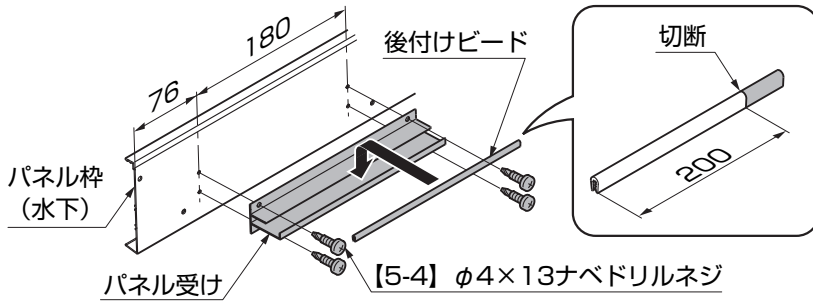


図6-1 パネル枠 (水下) の組立て

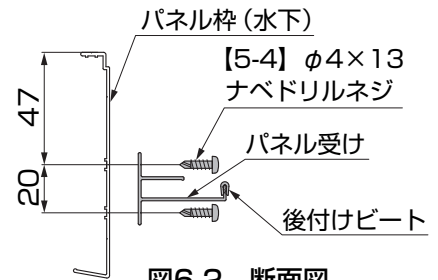


図6-2 断面図

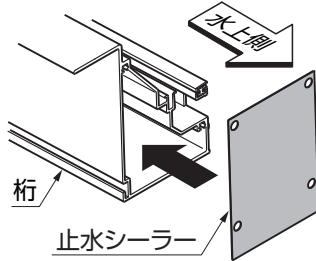


図6-3 止水シーラーの貼付け

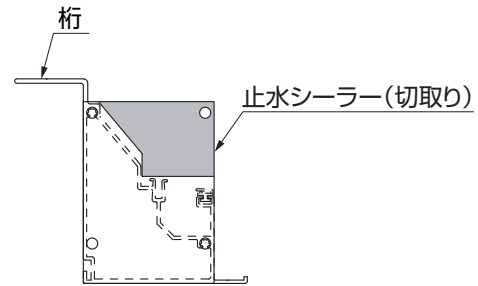


図6-4 止水シーラーの切取り

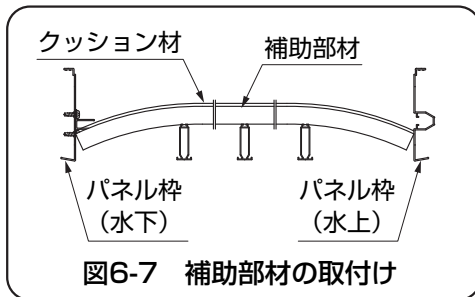


図6-7 補助部材の取付け

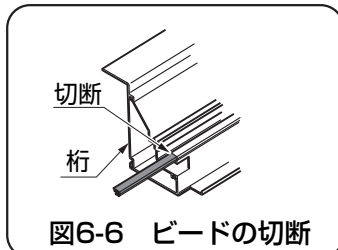


図6-6 ビードの切断



図6-5 部材の組立て

- ① パネル受けをパネル枠 (水下) に【5-4】で取付けてください。(図6-1、図6-2参照)
- ② 後付けビードをパネル受けに取付けてください。(図6-1参照)
- ③ 止水シーラーを水上側の桁の端部に貼付けてください。(水下側は貼付け不要です。)(図6-3参照)
- ④ 貼付けた止水パッキンを桁の形状に合わせて切取ってください。(図6-4参照)
- ⑤ パネル枠 (水下) とパネル枠 (水上) を桁に【5-3】で取付けてください。(図6-5参照)

### ポイント

- パネル枠には「水上側」、「水上側」があります。
- ビードが部材より長い場合は部材長さに合わせてビードを切断してください。(図6-6参照)

- ⑥ 野縁を桁に【5-1】で取付けてください。(図6-5参照)

### ポイント

- 両端部のパネル差込みのため、補助部材の両端部はたわませてパネル枠に固定します。(図6-7参照)

- ⑦ 補助部材をパネル枠に【5-3】で取付けてください。(図6-5参照)
- ⑧ 補助部材にφ5の貫通穴を明け、補助部材と野縁を【5-2】で、野縁2本ごとに1箇所固定してください。(図6-5参照)

## 7. 採光屋根部材の取付け

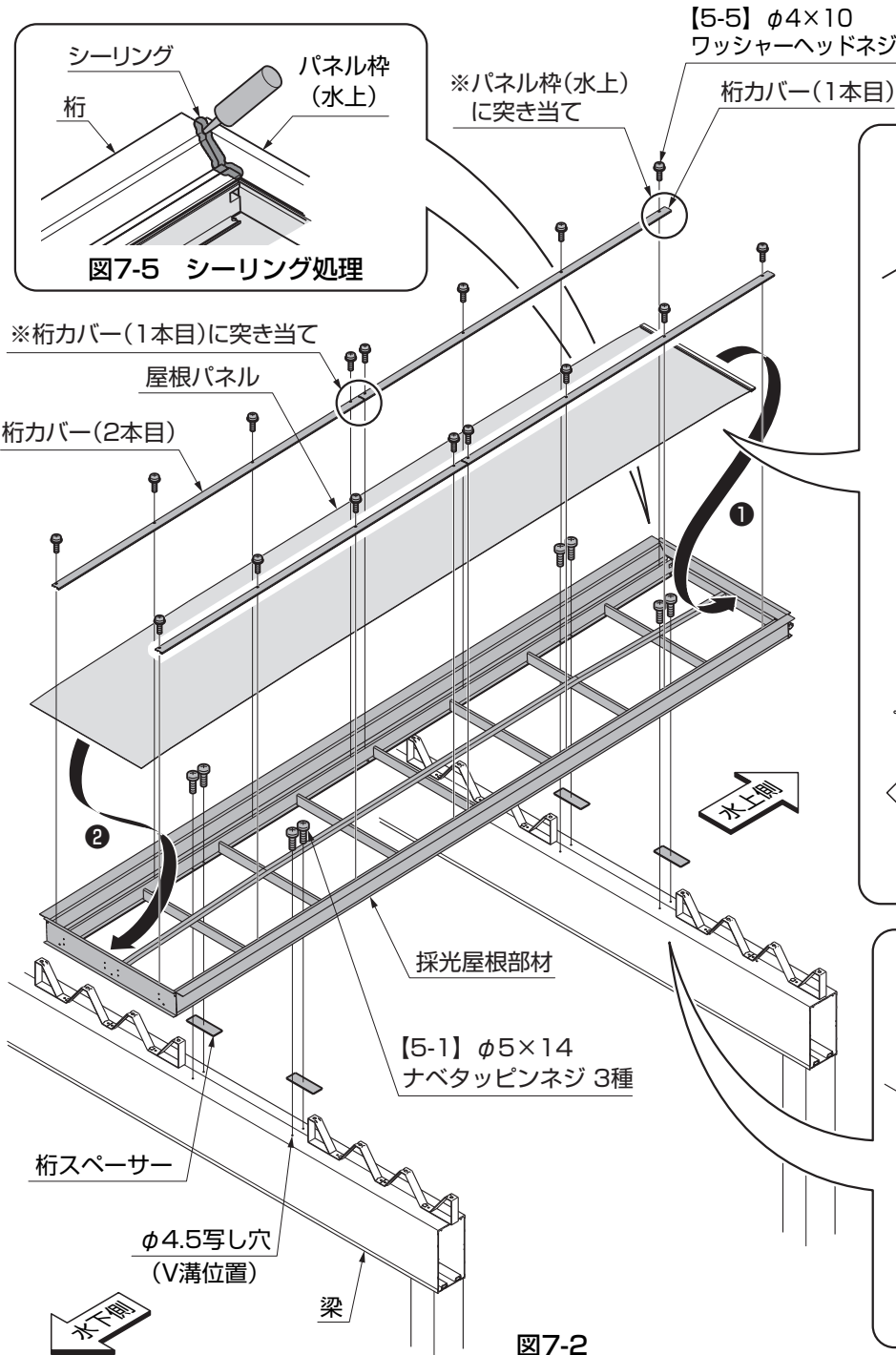


図7-2

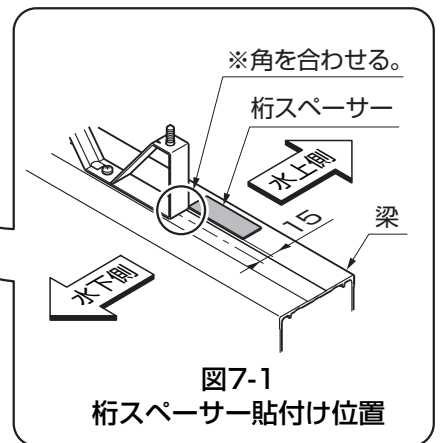
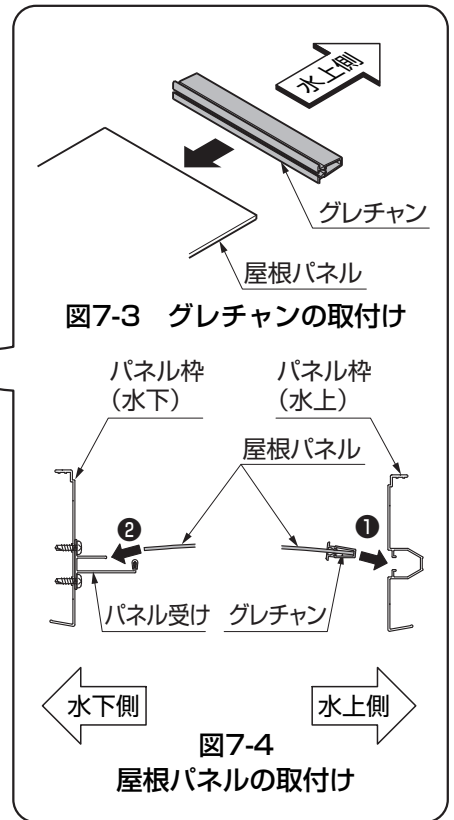
- ①採光屋根部材をカーポートの上のせ、桁スペーサーを水上側に貼付けてください。(図7-1、図7-2参照)

### ポイント

- キズ、変形のおそれがありますので採光屋根部材は必ず2人以上で運んでください。
- ②梁にφ4.5の写し穴をあけてください。(図7-2参照)
- ③採光屋根部材を梁に【5-1】で取付けてください。(図7-2参照)
- ④屋根パネルにグレチャンをはめ込んでください。(図7-3参照)
- ⑤屋根パネルをパネル枠(水上)とパネル受けに「水上側」→「水下側」の順にはめ込んでください。(図7-4参照)
- ⑥桁カバーを桁に【5-5】で取付けてください。(図7-2参照)
- ⑦桁とパネル枠(水上)の接合部にシーリングをしてください。(図7-5参照)

### ポイント

- 指定の箇所には必ずシーリングをしてください。



## 7. (つづき)

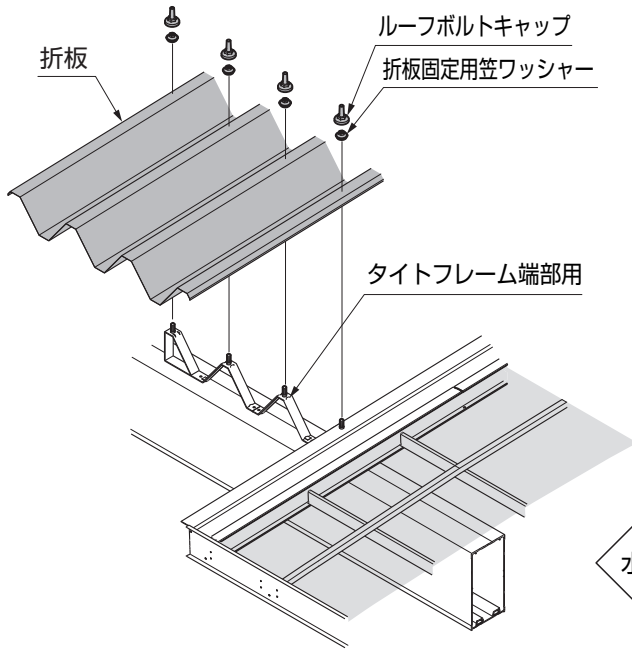


図7-6 折板の取付け

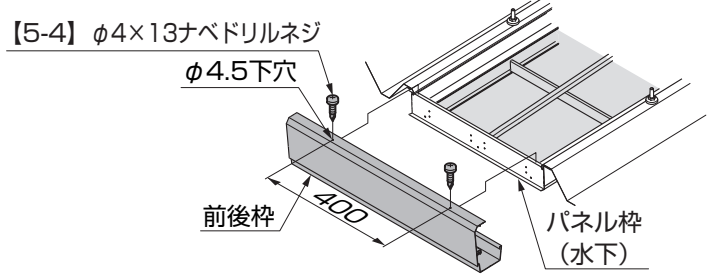


図7-7 前後枠の取付け

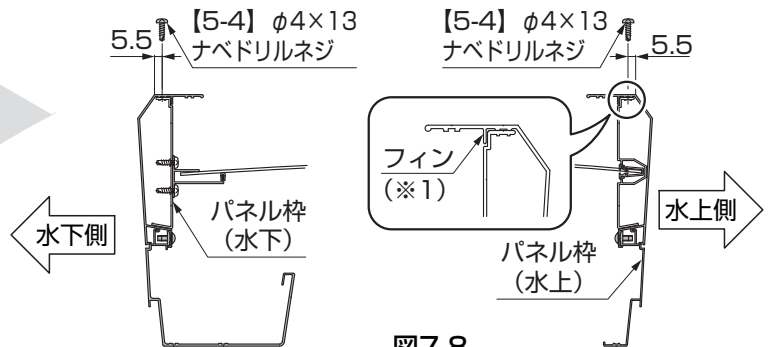


図7-8 前後枠の取付け(平面図)

### ポイント

●折板の加工寸法は、D552 (MAM-45) またはD523 (MAM-46) 「取付説明書 -基本・横連棟-」を参照してください。

⑧折板をタイトフレーム端部用の剣先にルーフボルトキャップ、折板固定用笠ワッシャーで取付けてください。(図7-6参照)

### ポイント

●D552 (MAM-45) またはD523 (MAM-46) 「取付説明書 -基本・横連棟-」も併せて参照して採光屋根部材以外も取付けてください。

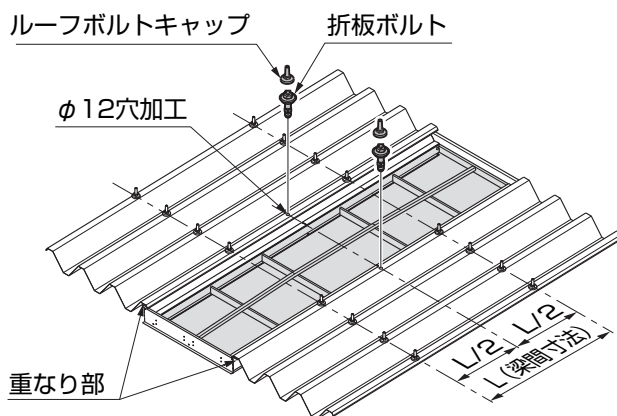
⑨前後枠にφ4.5の穴加工をしてください。(図7-7参照)

⑩前後枠をパネル枠に【5-4】で取付けてください。(図7-7参照)

### ポイント

●フィン(※1)が引掛かっていることを確認してください。(図7-8参照)

## 8. 折板ボルトの取付け ※4本柱タイプの場合の作業です。



### ポイント

●折板ボルトは折板、採光屋根を取付けながら順次、固定してください。

①梁と梁の中間の折板と採光屋根重なり部へφ12の穴加工をしてください。

②穴加工位置に本体に同梱の「折板ボルト」と「ルーフボルトキャップ」を取付けてください。